

# 与論島人づくり構想（与論島アカデミー構想）

～人からも自然からも選ばれる幸せ溢れる持続可能な与論島へ～

## 1 構想策定の趣旨

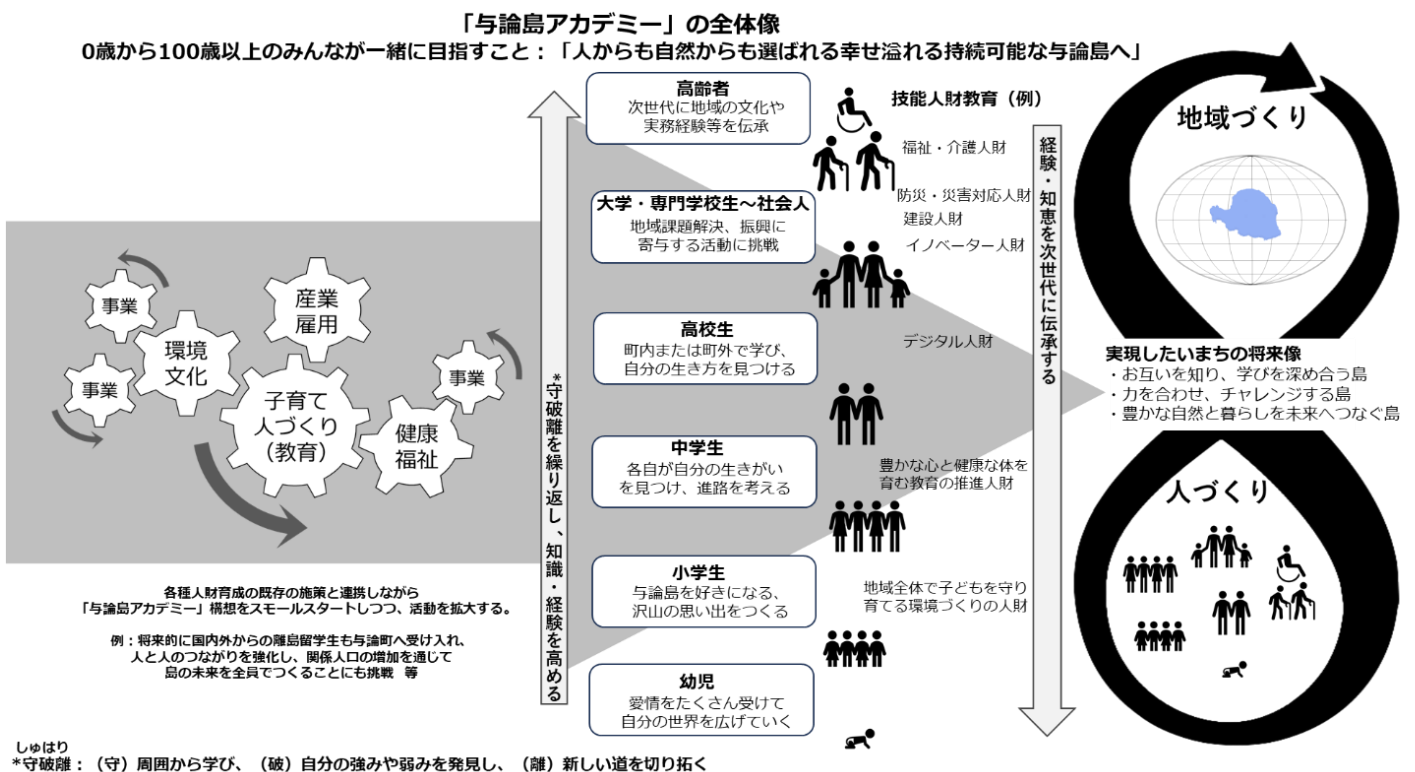
激しく変動する変化期にあつて、与論島の未来へ向けた地域づくりを進めるとき、この島を次世代へと守りつなげるために、島に関わり今を生きる私たち全てが、よりよい与論島の未来へ向けた取り組みを実践していく必要があります。

与論町では、「人」こそが宝であり、未来を拓く主役であると考え、令和4年3月に策定された第6次与論町総合振興計画において、「人材育成」を重点プロジェクトの一つに掲げ、様々な分野において地域づくりや地域発展に貢献する人材や未来を創造する人づくりに取り組んでいます。

与論島人づくり構想（以下「与論島アカデミー構想」という。）は、地域づくりの根幹をなす人材育成の重要性を鑑み、本町の人づくりをより効果的に推進するために策定したものです。

## 2 与論島アカデミー構想とは

与論島アカデミー構想（以下「本構想」という。）とは、人からも自然からも選ばれる幸せ溢れる持続可能な与論島の実現に向けて、0歳から100歳以上の町民も積極的に地域づくりに参加して、人づくりと地域づくりを両輪で回すことにより、地域課題の解決や新たな価値の創出に資する人財の育成を図っていくものです。



### 3 本構想の位置付け

本構想は、第6次与論町総合振興計画に掲げる重点プロジェクトの一つである人材育成プロジェクト（第2期実施計画）に位置付けられ、本町が抱える様々な地域課題の解決に資する人材育成を図るものです。

### 4 本構想の基本理念

『有限の出会いを無限の可能性へ』

持続可能な与論島の実現には、困難な課題が山積しています。町民一人ひとりの参加・協力はもとより、町内外の様々な主体との連携・協力が必要不可欠です。人と人との有限の出会いを大切に、その出会いを無限の可能性へ繋げられるよう取り組みを進めます。

0歳から100歳以上の全町民も、国、県、町、関係自治体、関係機関、集落（自治公民館）、隣近所、大学、企業、NPO、その他団体等も、全ての関係者が、お互いの有限の出会いを大切に、また楽しみながら、みんなで「与論島を知り」、「与論島を想い」、「与論島を創る」という思いを共有しながら、「有限の出会いを無限の可能性へ」を基本理念に本構想に取り組みます。

### 5 本構想が期待する効果

本構想が全町民の参加型の与論島アカデミーとして成長することによって、与論町の宝である「人」が育つこと、また多様な人々が共に創る地域づくりに取り組む環境が整うことが期待されます。その結果、人材育成プロジェクトの達成のみならず、他の重点プロジェクトや基本計画にも好影響を与え、各施策がつながりを持ち遂行することによって、第6次与論町総合振興計画において掲げられている「まちの将来像」の実現を加速化・強化する効果が期待されます。

（参考）まちの将来像

- ・『お互いを知り、学び深め合う島づくり』
- ・『力を合わせ、チャレンジする島づくり』
- ・『豊かな自然と暮らしを未来へつなぐ島づくり』

### 6 本構想の計画期間及び進め方

本構想の計画期間は、令和6年度から第6次与論町総合振興計画の最終年度である令和13年度までとします。

また、本構想は、具体的な地域課題解決への取り組みから始め、活動を継続しながらその幅を広げていきます。

#### (1) 令和6年度

- ・本構想の活動開始、町民への公表

本構想の公表とともに、持続可能な地域づくりに向けた具体的な活動として以下2点に取り組み、地域課題解決に必要な人づくりを行います。

- ① 持続可能な資源循環の地域づくりに向けた、一般廃棄物の焼却灰の資源化の調査・研究
  - ② 安心して住みやすい地域づくりに向けた、津波避難訓練を通じた災害対策
- ①、②の他にも取り組むべき具体的な地域課題について検討を行います。

(2) 令和7年度・8年度

・本構想において取り組む各種事項の整理と具体的な取り組みの実践

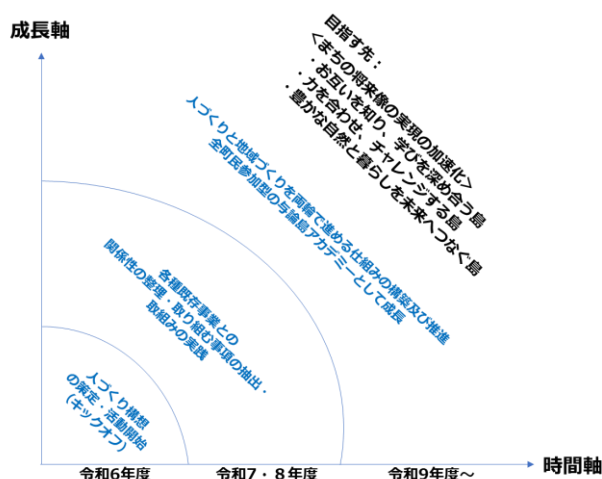
(1)を踏まえ、各種既存事業の取組状況を整理したうえで、本構想における人づくりと取り組むべき具体的な地域課題を把握・抽出するとともに、課題解決に向けた行政及び町民等の連携体制の構築や役割分担を行います。また、抽出された課題等について、行政と町民等が連携・協働し、学びと体験の機会を提供し合いながら、スモールスタートで具体的な取り組みを実践します。

(3) 令和9年度～

・人づくりと地域づくりを両輪で進める仕組みの構築及び推進

課題解決のプロセスを通じて具体的な取り組みの実践と改善を重ねながら、人づくりと地域づくりが有機的に結びつき、相互作用を高めながら、人が育つことで地域が発展し、地域が発展することでさらに人が成長する好循環を生み出します。また、人づくりと地域づくりが両輪で好循環する仕組みの構築により、行政、全町民が一体となり、人からも自然からも選ばれる幸せ溢れる持続可能な与論島を実現します。

### 与論島アカデミー構想の成長の過程



## 7 推進体制

- (1) 本構想推進本部長：与論町長
- (2) 副本部長：副町長、教育長
- (3) 事務局長：総務企画課長
- (4) 事務局：総務企画課
- (5) 推進員：各課長等
- (6) 協働主体：全町民、NPO 他各種団体、企業・研究機関、関係自治体、こども園、小・中・高、大学等高等教育機関、国・県関係機関 等
- (7) サポーター：清水建設株式会社\*、国立大学法人鹿児島大学\*

\*令和5年12月5日、与論町と清水建設株式会社及び国立大学法人鹿児島大学は、地域課題の解決や新たな価値の創出に資する人財育成及び事業創出に関する連携協定を締結。